

那覇空港から
車で1時間

うるま trip

海中道路、島々、勝連城跡、
お買い物スポットも。
うるま市公式ガイドブック



ACCESS

沖縄県うるま市へのアクセス



一般道路

那覇空港から車で
約1時間

高速道路(那覇インターチェンジ出発)

- 沖縄北インターチェンジ
那覇IC~沖縄北ICまでの所要時間 約25分
- 石川インターチェンジ
那覇IC~石川ICまでの所要時間 約30分



主要スポットへの路線バスでのアクセス

勝連城跡まで

那覇空港▶那覇バスターミナルから▶勝連城跡前下車、徒歩すぐ
【沖縄バス：52番】(与勝線[久茂地経由] 屋慶名バスターミナル行)

石川多目的ドームまで

那覇空港から▶[高速バス：111番]
石川IC(名護バスターミナル行)下車、徒歩約5分

海中道路まで

●海の駅 あやはし館・各島しょ地域(伊計屋慶名線)
那覇空港から▶那覇バスターミナル▶JA与那城前下車
【沖縄バス：52番】(与勝線[久茂地経由] 屋慶名バスターミナル行)

うるマルシェまで

那覇空港から▶那覇バスターミナル▶泡瀬営業所下車、徒歩約10分
【東陽バス：31番】(泡瀬西線 泡瀬営業所行)

うるま市内交通機関



バス

- 琉球バス交通具志川営業所
〒904-2213 うるま市字田場1784
☎098-974-1145
- 沖縄バス屋慶名出張所
〒904-2304 うるま市与那城屋慶名467-25
☎098-978-2205
- 東陽バス泡瀬営業所
〒904-2235 うるま市字前原386-2
☎098-974-8080
- 平安座総合開発(株) 島しょ地域
〒904-2426 うるま市与那城平安座8290
☎098-977-8205(巡回バス)



介護タクシー

- 介護旅行うるまファミリー
沖縄県うるま市安慶名2丁目20番19号
☎098-923-3708



船

- 平敷屋港(有) 神谷観光
〒904-2314 うるま市勝連平敷屋3784-21
☎098-978-1100
- 津堅港(有) 神谷観光
☎098-978-0702



タクシー

- 日興タクシー(名)
〒904-2241 うるま市字兼箇段1888-1
☎098-973-9494
- 石川タクシー(名)
〒904-2205 うるま市字米野比96
☎098-972-5406
- 平良川タクシー(資)
〒904-2213 うるま市字田場371-2
☎098-973-4949
- 勝島交通(名)
〒904-2204 うるま市字西原88-1
☎098-972-3308
- 水仙タクシー(資)
〒904-2245 うるま市字赤道763-45
☎098-974-4567
- あづまタクシー(名)
〒904-2312 うるま市勝連平安名1611
☎098-978-2126
- 美星タクシー(資)
〒904-2304 うるま市与那城屋慶名2102-1
☎098-978-2535

のりものNAVI OkiNawa
乗換案内



【観光情報問い合わせ先】

あまわりパーク内 観光案内所 (一社)うるま市観光物産協会
 〒904-2311 1904-2203
 沖縄県うるま市勝連南風原3807-2 沖縄県うるま市川崎468番地
 TEL098-978-7373 いちゅい具志川じんぶん館2階
 TEL098-989-1148



うるま市の情報はこちらでチェック!



観光情報はコチラ
「うるまいろ」



「うるま市」
ふるさと納税公式
サイト



「うるま市」
公式Youtube

“さんごの島”の意味をもつまち 「うるま市」で うるっと感動体験!

沖縄本島中部の東海岸に位置し、「さんごの島」という意味を持つ沖縄の言葉「うるま」から名付けられたうるま市。コバルトブルーの海に囲まれた島々と美しい橋「あやはし」で結ばれ、『海』・『橋』・『空』が調和した風光明媚なまちです。景観の見事な島々はもちろん、世界遺産の勝連城跡をはじめ歴史的な遺産も点在し、エイサーや闘牛など沖縄の古くからの文化や芸能が多く残る地域として知られています。さらに、豊かな自然に育まれた食材や物産も豊富で、多彩な魅力と感動に溢れています。

うるま市DATA

誕生	平成17年4月1日、具志川市、石川市、勝連町、与那城町の4市町が合併してうるま市が誕生。
位置	北緯26°22'45" 東経127°51'27"
人口	126,501人 (2023年12月1日現在)
世帯数	57,172世帯 (2023年12月1日現在)

うるま市の魅力をたくさんの人に伝えるために生まれたうるま市のまちキャラ。「うるらら」はうるまの海で生まれた珊瑚の種の妖精です。



うるま trip Contents

- P6 海中道路で感動体験
- P8 多彩の魅力に感動!うるまの島々
- P12 うるまで楽しむ
- P14 世界遺産 勝連城跡
- P16 あまわりパーク歴史文化施設
- P18 闘牛のまち うるま市
- P20 うるまの美味しいが集ううるまマルシェ
- P22 うるまの名産品・特産品
- P24 うるまのイベント
- P26 うるま市観光モデルコース
- P28 うるま市MAP



うるま市 感動産業特区 宣言

うるま市は、多くの人々を感動させる地域であり続けるために2023年4月に全国発となる「感動産業特区」宣言を致しました。「感動」を「産業」に合言葉に、行政だけでなく、市内事業者および市民の皆様を含めた地域全体でまちづくりを推進していきます。

うるま市で 感動に出会う

ロマンに満ちた勝連城跡、どこまでも広がる青い海、豊かな自然が育んだうるま市のおいしい恵み。うるま市を巡れば巡るほど、新たな感動に出会えます。

「琉球王国のグスク及び関連遺産群」の一つとして登録された城跡
(世界遺産勝連城跡/P14)

世界遺産の壮大さと
絶景に心踊る！！



おいしいがたくさん！
うるまの恵みと
ローカルフード



地域の農水産物を中心に
扱う大型直売所。
(うるマルシェ/P20)



沖縄の原風景が色濃く残る
(浜比嘉島/P8)



神が住む島で 昔の沖縄に迷い込む



大きな感動も
小さな喜びも
この海がすべて
教えてくれる！



漫画「沖縄で好きになった子が方言
すぎてツラすぎる」の舞台の一つ
(具志川ビーチ)



勝連半島から平安座島
に伸びる海中道路
(海中道路/P6)

どこまでも続きそう。
海と空が奏でる
うるまブルー！

モデル/よなみねのぞみ
うるま市石川出身のタレント。沖縄
ケーブルネットワーク テレビにらい番
組「あまくま歩人」、FM沖縄「ゴールデ
ンアワー」などに出演中。

海の青さに一目ぼれ！ 海中道路で 感動体験

勝連半島と、浜比嘉島、平安座島、宮城島、伊計島を結ぶ全長4.7kmの「海中道路」。道の両サイドには海が広がり、車で走れば、どこまでも続く青い海と空を突き抜ける爽快感を味わえます。



海中道路の
情報はコチラ



ロードパーク

海中道路の中央に立つ、ドライブやサイクリングの休憩所として利用できる施設。海へ降りられるので、美しい自然を間近に味わえる絶好ポイントです。



お立ち寄り
スポット

海の駅あやはし館

海中道路の中央に位置し、土産品店やレストランなどを併設。360度オーシャンビューを味わえる絶景ロケーションが魅力です。ドライブの途中に立ち寄るのがおすすめ。

あやはし館内の注目施設！

海の文化資料館

(あやはし館2F)

山原船や木造船にまつわる資料の展示や企画展を開催しています。交易船として活躍していたマーラン船の展示も。



HeartY Museum

(パーティー・ミュージアム)

海の文化資料館内にあるHYのミュージアム。HYの歴史や、「成長する木」というオブジェが展示されています。



。 マリンアクティビティ 。

海中道路の周辺は、ウィンドサーフィンやパラセーリング等のマリンスポーツが盛んで、気軽に体験できます。



check!

HYは「うるま市観光大使」



2021年1月8日、世界遺産勝連城跡の新施設にて、観光大使の任命式が行われ、うるま市出身アーティストHYが、うるま市観光大使に就任されました。HYはうるま市の魅力を県内外へ精力的に発信し続けています。

全部行きたい、5つのアイランド 多彩な魅力に感動! うるまの島々

船や車でアクセスできる5つの有人島は、豊かな自然と沖縄の原風景に出会えます。



1 浜比嘉島

海中道路・浜比嘉大橋で本島と結ばれた周囲7kmの小さな島で、「浜」と「比嘉」の2つの集落には沖縄らしい古民家が残っています。また琉球開闢(かいびやく)の神が眠る島として知られ、拝所や御嶽(ウタキ)が点在し、島全体がパワースポットとも言われています。

※さんご礁のきれいな海には、ハブクラゲ等の危険生物がいます。十分気をつけましょう。

浜比嘉大橋

伊計島



うるまの島々の情報はコチラ



浜比嘉島のスポット ふるさと海岸

浜比嘉大橋を渡って右側にある海岸。海中道路も一望できる浜比嘉島の憩いの浜。

神秘的島『浜比嘉島』のおすすめスポット

アマミチューの墓

アマミキヨ(アマミチュー)とシネリキヨ(シルミチュー)が祀られているお墓。



シルミチュー

琉球開びやくの祖神シネリキヨ(シルミチュー)とアマミキヨ(アマミチュー)が住み、子どもを授かったと伝えられる場所。



あがり うたま 東の御嶽(シヌゲ堂)

ガジュマルの大木が御嶽を守るように茂り、神秘的な雰囲気を出しています。



かつての
交易の地

風光明媚な
高台の島



透き通った
ビーチが
点在する島



船旅30分で
渡れる離島



2 平安座島

勝連半島と全長約4.7kmの海中道路でつながる周囲約7kmの島。戦前までは交易の中継地として栄えました。現在もハーリーなど海に関する行事を大事に継承しています。海岸沿いには市の小中学生が描いた約300mの護岸アートが広がります。



平安座島のイベント サングワチャー

サングワチャーは、平安座島の最大の行事で、旧暦3月3日～5日かけて行われる伝統行事で、ナンザモイには観光客も参加できます。

3 宮城島

平安座島から橋で結ばれた周囲12kmの島で標高121mからの絶景が楽しめる島。ぬちまーす製塩工場の敷地内にある「果報パンタ」は沖縄の方言で、果報(カフウ)=幸せ、パンタ=崖や岬という意味を持ち、「幸せ岬」とも呼ばれています。



宮城島のスポット ぬちまーす観光製塩ファクトリー

ギネスブックに認定された「ぬちまーす観光製塩ファクトリー」では工場見学も出来ます。直営ショップ、カフェも併設。

4 伊計島

宮城島と伊計大橋で結ばれる周囲7kmの平坦な島。伊計大橋を渡ってすぐの伊計ビーチは沖縄でも屈指の透明度を誇り、潮の干満に影響を受けずに海水浴が楽しめます。大泊ビーチは伊計島の西側にある、白い砂浜が美しい100%天然のビーチです。



伊計島のスポット なかばる 仲原遺跡(国指定史跡)

伊計島のほぼ中央に位置する縄文時代晩期(2000年～2500年程前)の遺跡で、竪穴式住居跡と、石斧や土器、貝殻の装飾品などが発見されています。現在は竪穴式住居跡が復元され、自由に見学ができます。

5 津堅島

勝連平敷屋港から4kmほど先にあり、平坦な土地でにじん栽培が盛んなことから「キャロット愛ランド」とも呼ばれています。沖縄に三線を広めた「赤犬子(アカインコ)」の生誕地であり音楽の島としても知られています。



津堅島のスポット ニンジン展望台・トゥマイ浜

人参の形をした展望台からは360°の大パノラマが見られる絶景ポイントです。島の西側に約1kmにわたって白い砂浜が続くトゥマイ浜は観光客にも人気のビーチです。

大自然の中で感動! うるまで楽しむ

海や森、鍾乳洞。うるま市ならではの大自然を生かした楽しいスポットで、思いっきり遊びませんか?



うるまで楽しむ
観光情報は
こちら



うるま市で
ジャングル
気分を味わおう!

ビオスの丘

「やすらぎと感動の提供」がキャッチフレーズの自然植物園。沖縄の豊かな自然がそのまま再現された広大な園内には、亜熱帯沖縄ならではの多種多様な動植物がいっぱい。ガイドが楽しい湖水観賞舟でのジャングルクルーズが人気です。



うるまで楽しむ



海風を感じながら
BBQを楽しむ!



TERUMA ~east coast~

沖縄最大級のBBQ施設。食材や機材は揃っているので、思い立った時に手ぶらでバーベキューを楽しむことができます。敷地内には食堂やお土産ショップもあり、県産の食材を贅沢に使ったジェラートや、うるま市の黄金芋を使ったスイーツなども購入可。東海岸が一望できる最高のロケーションで、家族や友人と特別な時間を過ごしてみませんか?



神秘的な
鍾乳石の世界を
堪能できます



CAVE OKINAWA

鍾乳洞を気軽に楽しめると人気の「CAVE OKINAWA」。沖縄本島中部最大級の鍾乳洞には、数万年をかけて形成された神秘的な鍾乳石が点在しています。洞窟のシンボルとなる、縁起の良い紅白の鍾乳洞は迫力満点。ハート型に開いた「ハートロック」も人気です。



歴史ロマン溢れる世界遺産を散策！

世界遺産 勝連城跡

2000年に、ユネスコの世界遺産「琉球王国のグスク及び
関連遺産群」の一つとして登録された「勝連城跡」。
歴史ロマンを感じてみませんか？

琉球王国時代を今に伝えるグスク跡

2000年に世界遺産登録された勝連城跡。15世紀、中国を始め、東南アジア、日本本土との海外貿易を行い、勝連に繁栄をもたらした十代目城主阿麻利(あまわり)が居城したとして知られています。

優雅な曲線を描く城壁は芸術的な美しさを感じさせてくれますが、自然の断崖を利用した城は防御を意識した造りに。そのことから“難攻不落の城”といわれています。標高は60～98m。最も高い位置に築かれた「一の曲輪(くるわ)」からは太平洋に輝く青い海が一望

でき、南は知念半島から北はやんばるまで見渡すこともできます。

勝連の政治上で最も重要な建物があったと考えられている場所は「二の曲輪」。周辺から瓦が土出することから、当時、首里城や浦添城などでしかみられない瓦葺屋根の建物があった可能性があるとされ、現在はその礎石跡を地上に復元しています。

随所に歴史と当時の人々の息づかいを感じられる勝連城跡を、ゆっくりと散策してみませんか？

世界遺産 勝連城跡
あまわりパーク管理事務所

TEL:098-978-2033
9時～18時
年中無休



世界遺産
勝連城跡



城を登ると海中道路やうるま市の島々を眺めることもできる。



勝連城跡をより学べる あまわりパーク 歴史文化施設

勝連城跡、阿麻和利についてもっと学ぶことができる複合施設、あまわりパーク歴史文化施設が2021年にオープン。エンタメ性に富んだ楽しいスポットです。



うるま市の歴史と文化を学べるスポット!

2021年に世界遺産勝連城跡の麓に誕生した歴史文化施設「あまわりパーク」では、世界遺産勝連城跡を中心とするうるま市の歴史や文化、「勝連城の最後の城主」として知られる阿麻和利について、様々な切り口から触れられるスポット。中でも注目なのがライブシアター。勝連城跡や、阿麻和利を紹介する映像の上映や、土日祝日には勝連城10代目按司、阿麻和

利の物語を躍動感のある演技で伝えるライブパフォーマンスも楽しむこともできると好評。常設展示室では、琉球王朝の歴史や「琉球王国のグスク及び関連遺産群」の概要について、楽しみながら学ぶことができる空間です。その他、施設内では観光案内所やうるマルシェ勝連城サテライトも併設しているので、勝連城跡を巡ったあとに立ち寄るのもオススメ!



エンターテインメント性を感じられる様々な見せ方で「勝連城跡」「阿麻和利」について学ぶことができます

勝連城にまつわる物語

現代版組踊 **肝高の阿麻和利**

うるま市の中学、高校生が出演している現代版組踊「肝高の阿麻和利」。沖縄の伝統芸能「組踊」をベースに、現代音楽とダンスを取り入れ、「阿麻和利」の半生を描く、「沖縄版ミュージカル」です。

肝高(さむたか)…沖縄最古の歌謡集「おもろさうし」で見られる古語で、「心豊か」「気高い」などを意味する。



あらすじ

勝連城最後の城主・阿麻和利の半生を描いた舞台。舞台は、真夜中の勝連城跡。学校内では、「幻の村祭り」なるものが噂になっていた。それを確かめるため、城跡に忍び込んだ子ども達。突如雷鳴の中から現れた「肝高神」から渡された巻物には「阿麻和利の乱」の真実が書き記されていた。阿麻和利とは、一体どんな人物だったのか?肝高の子たちは、巻物の内容を読み解くうちに、当時の勝連にさかのぼり、歴史の闇に閉ざされた英雄・阿麻和利の姿に近づいていく…

あまわりパーク料金表

勝連城跡 常設展示室	大人 ※高校生以上	個人 600円 団体 ※20人以上 480円
	小人 ※中学生以下	個人 400円 団体 ※20人以上 320円
常設展示室	大人 ※高校生以上	400円
	小人 ※中学生以下	200円
ライブ パフォーマンス公演 ※土日祝のみ	11:00~11:30 15:00~15:30	13:00~13:30

6歳未満無料/うるま市内小中学生無料

あまわりパーク歴史文化施設

《開館時間》午前9時~午後6時
※最終券売は閉館30分前まで
《休館日》年中無休
※不定期にメンテナンスなどが生じた際に臨時休館となることもございます



闘牛のまちうるま市

古くから大衆娯楽として親しまれてきた沖縄の闘牛。特にうるま市は闘牛が盛んで、全国で初めて「闘牛のまち」を宣言しました。



ビギナーにもわかる闘牛の楽しみ方

「逃げたら負け」の一発勝負で勝敗が決まる闘牛の試合。1トンを超える牛同士が「ガツン!」と角をぶつけ合う音や、必死に相手を倒そうとする迫力の真剣勝負は見ているだけでも楽しめますが、闘牛特有の技を知っているとさらに面白さが増します。例えば、相手の角に自分の角を引っ掛けて首を捻じ曲げる「カケ」。相手の懐に飛び込んで腹に向けて攻撃する「腹取り」は、決まれば大抵は勝敗が決するっておきの技です。このような技を使いながら数秒で決着がつくこともあれば、30分以上続くことも。最終的に

は、お尻を向けて逃げた牛が負けとなります。もう一つ注目したいのが、ユニークな牛のネーミングの数々です。「パンダ」「アコー」などの体の色や模様、「トガイー」「タッチー」「ヒーゲー」など角の形の特徴を盛り込んだりします。名前でお目当ての牛を選んでみるのもおすすめです。ほとんどの闘牛場はすり鉢状になっていて、直径18メートル前後の土俵を取り囲むように客席が並んでいるので、後方の席でも見やすいのが特徴です。

沖縄の新しい観光コンテンツとして注目されています!



- カケ**
相手の角に自分の角を掛けてひねる
- ワリ・ツキ**
相手の頭や顔を角で突く
- 押し**
額をひたすら押し付ける
- 持たせ込み**
相手の首に自分の首を掛けてのしかかる
- 腹取り**
相手の隙を狙い、横腹を一気に襲う

県内唯一のドーム型闘牛場で闘牛を楽しもう!

石川多目的ドーム

平成19年5月に完成した県内唯一のドーム型闘牛場で、収容人数はおよそ3,000人。沖縄県闘牛組合連合会が主催する県内最大規模の「全島闘牛大会」を含め、県内

のほとんどの大会が石川多目的ドームで開催されています。闘牛大会は年間約25回で、闘牛以外のイベント会場としても使用され、活用の幅が広がっています。



闘牛は家族



うるま市では、子どもたちも積極的に牛の世話に関わり、散歩や餌やりも行い、家族のように大切に育てられています。

うるま市石川多目的ドームMAP



石川インターから1分、西海岸リゾートから約10分。

うるま市石川多目的ドーム敷地内には世界にココだけ!
ポケモンマンホール
「ポケふた」もあるよ!

闘牛情報はこちらをチェック!



闘牛公式サイト
(闘牛inOkinawa Blog)

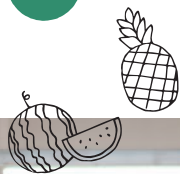


闘牛のまち
(うるまいろ)

うるま市の自慢の特産、食材を堪能するなら！
うるまの美味しいが集う

うるマルシェ

美味しいものがたくさん見つかる
「うるマルシェ」で沖縄食材ハンティング！



うるマルシェ
詳細

地域の生活に密着！
「うるまの食」情報発信基地

「食を通じてうるま市を元気に」をコンセプトに、農家、漁師、食品加工者、販売店など、沖縄の食に関わる生産者と買い手を繋ぐ農水産直売所。卸売市場を通さないため、鮮度が高い農畜産物を低価格で購入できるのが大きな魅力です。ペーカリーやお惣菜、お弁当、うるま市の特産物を使った焼き菓子もあり、地元客や観光客で賑わいます。



うるマルシェのフードコート&レストランもオススメ！



フード
コート

うるま市内外の人気店が並ぶ
うるまテラス

特産品を使ったご当地グルメが楽しめる「うるまテラス」。うるま市の食材を使った絶品グルメが楽しめます！他では味わえないオリジナリティー豊富なメニューを堪能してみてください。

レストラン

うるマルシェに揃う、
新鮮素材を使用した料理を提供
うるま市民食堂



沖縄近海魚のバター焼きや豚汁煮付け、あぐー豚を使った生姜焼き、豚カツなど、白米が進む定食メニューがいただける食堂。うるマルシェに揃う新鮮素材を使用したボリューム満点の料理は、老若男女から好評です。



うるまの名産品・特産品



もずく

うるま市勝連は全国一のもずくの生産地です。勝連のもずくは太くてしっかりとした歯ごたえがあり、低カロリーでミネラルや食物繊維が豊富な自然食品です。味噌汁・天ぷら・サラダ等いろいろな料理に使えます。



「勝連のもずくてんぷら」が100年フードに認定!

世代を超えて地域で愛される食文化を継承しようと、文化庁が令和3年度からスタートした「100年フード」にうるま市の「勝連のもずくてんぷら」が認定されました!



News!!



黄金芋

旧与那城町の町長が県外で発見したイモを伊計島へ持ち込んで栽培がはじまりました。割ったときに黄色く鮮やかなことから「黄金イモ」と名付けられました。ねっとりとした食感の甘みが人気で、デザート等の素材としても活用されています。



黄金芋を使った
美味しいお土産



黄金フィナンシェ

(買えるお店 / 黄金茶屋、うるマルシェなど)



うるまの埋蔵金

(買えるお店 / プティフル)



黄金の焼き芋プリン

(買えるお店 / 黄金茶屋、うるマルシェなど)

ぬちまーす

宮城島の美しい海水100%を世界初の特許「常温瞬間空中結晶性塩法」により、海水をそのまま結晶化。減塩(塩分73%)・高ミネラル(21種類)の健康に良い美しいパウダー状の海塩です。



津堅にんじん

津堅島の「津堅にんじん」は色鮮やかで甘くておいしく、βカロチンやミネラルなどの栄養価も高い優れたものです。生でよし、調理してよし、デザートによし。アイデアを活かし、いろいろな料理に挑戦してみてください。

津堅にんじんを使った
美味しいお土産

津堅にんじんサイダー

(買えるお店 / うるマルシェ)



あまSUN

年末年始の贈答用として定着している話題の柑橘「あまSUN」。名前のとおり濃厚な甘みがあり、果汁が多いのが特徴です。贈答用だけではなく、一度、あまさん(あまさん)を味わってみては? 虜になること間違いなしです。



賑やかな祭りや大会に感動!

うるまのイベント

さまざまな伝統芸能や文化が代々継承されているうるま市はまつりも多彩。市民総出で盛り上がる大きな祭りや大会をご紹介します。



ハーリー

旧暦5月4日のユッカヌヒーを過ぎた日曜日(6月～7月頃)に、市内各地で豊漁を祈願して開催される夏の風物詩です。詳しい日程はうるま市HPをご確認ください。

開催時期 毎年6～7月頃
(旧暦5月4日後の日曜日)

全島獅子舞 フェスティバル

悪霊をはらい五穀豊穡をもたらす伝統行事として、沖縄各地で受け継がれる獅子舞。全島獅子舞フェスティバルでは、県内各地域の選抜された獅子舞の勇壮な演舞が楽しめます。

開催時期 毎年10月頃
(旧暦の9月15日頃)



イベントの様子を動画でもチェック!



うるま市産業まつり

各地域自慢の海の幸や山の幸、加工品などが集結するイベントです。工芸展や伝統芸能などのステージイベントも披露されます。

開催時期 毎年1月頃

うるま市産業まつり



うるま市 エイサーまつり

青年会によるエイサーが盛んに行われているうるま市で、各青年会の一大イベントになっているまつり。衣装や演舞にそれぞれ特徴があり、見るだけで心躍らされます。

開催時期 毎年8月～9月頃
(旧暦の7月)



イベントの様子を動画でもチェック!



うるま祭り

地域の伝統芸能や豪華アーティストによるコンサートなど、バラエティーに富んだプログラムが繰り広げられます。フィナーレには盛大な花火が打ち上げられ、秋の夜空を彩ります。

開催時期 毎年10月第3土・日



イベントの様子を動画でもチェック!



あやはし海中 ロードレース大会

勝連半島と平安島を結ぶ全長4.7kmの海中道路で開催される大会です。ハーフマラソンとトリムマラソンのコースがあるので、子どもから大人まで楽しめます。

開催時期 毎年3月第1日曜日



モデルコース1 うるまを味わいつくす旅

石川エリアや西海岸に宿泊したら、午前中は自然体験を満喫しよう！その後は、うるま市が紡いだ「琉球」を体感できるスポットを巡ります。

うるま市観光

うるま市のスポットをより堪能できるモデルコースを紹介！人気エリアや見どころスポットを事前にチェックして、うるま市を思いっきり楽しみましょう！



1 ビオスの丘

亜熱帯沖縄の自然がテーマの植物園。湖で運航している湖水観覧舟はガイドが楽しいジャングルクルーズ。

1 ビオスの丘

↓ 車で25分

2 宇堅ビーチ

↓ 車で15分

3 うるマルシェ

↓ 車で10分

4 世界遺産勝連城跡

↓ 車で15分

5 浜比嘉島



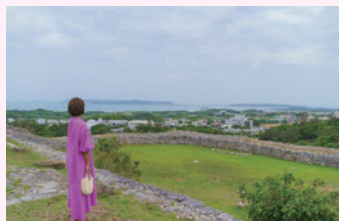
2 宇堅ビーチ

3 うるマルシェ



おながすいたら、うるマルシェへ。レストランやフードコート、地産地消の産直新鮮な野菜など、うるまの旬が揃います。

4 世界遺産勝連城跡



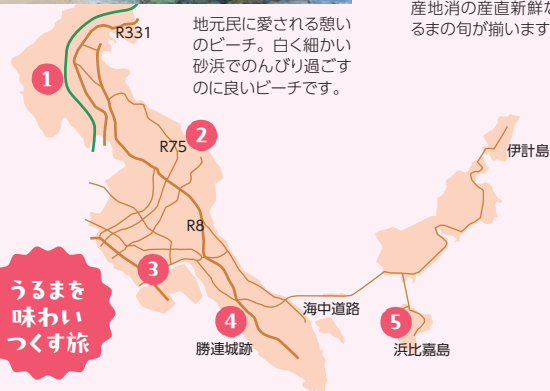
勝連城跡は歴史が感じられるだけでなく、絶景スポットでもあります。うるま市の歴史と空と海を堪能!!

5 浜比嘉島



琉球の神々が眠ると伝えられる浜比嘉島でパワースポットを巡りながら島時間を過ごそう。

うるまを
味わい
つくす旅



モデルコース

モデルコース2 絶景を巡る旅

うるま市自慢の絶景を老若男女で楽しめるコース。朝日、海、鍾乳洞まで、映写写真や動画を取りたい女子旅にもおすすめ!



1 サンライズカヤック

↓ 車で15分

2 果報バンタ

↓ 車で20分

3 海中道路ドライブ&ロードパーク散策

↓ 車で10分

4 TERUMA ~east coast~

↓ 車で25分

5 CAVE OKINAWA



1 サンライズカヤック

うるま市は東海岸に位置し、朝日を堪能する場所としても知られています。浜比嘉島のムルク浜でサンライズカヤックで一日のはじまりを。

2 果報バンタ



「ぬちまーす観光製塩ファクトリー」敷地内にある果報(カフウ)バンタで絶景を堪能!

3 海中道路ドライブ&ロードパーク散策



海中道路に立ち寄ったらロードパーク散策を。歩道橋の上から海中道路を眺めたりビーチへ降りることもできるので、自然や美しい東海岸を味わえる絶好のポイントです。

4 TERUMA ~east coast~



建物自体が映えスポットの「TERUMA-east coast-」は沖縄最大級のBBQ施設。海を見ながらBBQを楽しもう!

5 CAVE OKINAWA



沖縄本島中部最大級の鍾乳洞が楽しめる「CAVE OKINAWA」。ハート型に開いた「ハートロック」も人気です。



絶景を
巡る旅

うるま市マップ



うるま市へのアクセス

那覇空港から沖縄自動車道経由
約1時間

美ら海水族館 ● 許田IC ● 沖縄北IC ● 石川IC ● うるま市 ● 那覇IC ● 那覇空港 ● 名護地IC